



広報 ものづくり

緊急経済対策 鈴鹿市 と 連携して活動

世界的な金融不安の中、鈴鹿市を取り巻く厳しい経済状況に対し、国、県の経済対策との整合を図りながら、本市として取り組みが可能な政策手段を講じて、市民の経済活動および生活の安定化を図るため、昨年12月に鈴鹿市緊急経済対策本部が設置されました。

ものづくり動く支援室では、本年1月に200社の市内の中小製造業を対象に、企業巡回訪問活動として、国や県の経済対策を必要とする企業に情報を提供するとともに、企業の現状を聞き取り状況を把握いたしました。また、企業OBアドバイザーの派遣強化や経営者相談窓口の開設等の緊急経済対策を実施しています。

平成21年度 ものづくり動く支援室支援内容 (無料)

- ①人材育成(出前講座)……余剰時間の活用を含め、品質管理や生産管理等の講座を中小企業に出向いて実施。【新支援】
- ②経営者相談窓口……不況で先行きが不透明な中、経営者の悩み相談窓口開設。(毎週水曜日午前中) 【新支援】
- ③企業OBアドバイザー派遣…中小企業内での「困りごと」解決に対するお手伝い。
- ④人材育成(集合研修)……ものづくり現場のリーダー等の育成研修を年2回開催。
- ⑤その他……各種助成制度の説明・知的財産(特許や実用新案に関する)セミナーの開催等を計画しています。

鈴鹿市産業振興部産業政策課 ものづくり動く支援室 電話 059-382-7011

中小企業緊急雇用安定助成金

この制度は、経済上の理由による企業収益の悪化から、生産量が減少し、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向をさせた場合に、休業、教育訓練又は出向に係る手当若しくは賃金等の一部を国が助成する制度です。

この度、三重県労働局ホームページに愛知労働局作成の「助成金制度概要・支給要件・各種様式記載方法・留意事項の動画」が掲載されましたのでご参照ください。

三重県労働局ホームページ > 雇用調整助成金の中小企業緊急雇用安定助成金のご案内 > 愛知労働局作成の「助成金制度説明及び支給要件等(動画)」をクリックしてご覧ください。

アドレス <http://www2.aichi-rodo.go.jp/download/kotyoukin/setumei.html>

◇ 活動事例紹介

- テーマ : 伊勢型紙用の刷毛(ハケ)の内製化
背景 : 従来の刷毛メーカーで生産中止となったので自社で内製しなくてはならない。
目標 : ①内製で作ること
②刷毛の腰が強いこと
③握り部の結束力が強いこと
活動内容 : つくり方のノウハウが無いので、トライ&エラーで展開した。
①材料・稲ワラの調達… 鈴鹿市秋永町岩崎農園
②稲ワラの選定… 5種類の稲ワラを長さ・径・強さ・柔軟性のテストより「絹ひかり」に決定
③稲ワラの乾燥加工… 刈り取り後、稲ワラを乾燥・燻す(自社内の設備活用)
④刷毛の結束… 結束治具を開発、タコ糸を使いトックリ結びを万力掛けで締め付ける方
案とした(写真2参照)
⑤試作品の製作… 初行程より開発した工程順に製作
⑥標準化… つくり方ノウハウの標準マニュアル化

支援活動

活動年度 平成20年度
活動企業 (株)大杉型紙工業
活動支援 村口SA



材料選定・刈り取り・乾燥・切断

結 束

完成品

成 果 : ①型紙用刷毛が内製でつくることができたことと同時に従来品の問題点(腰の強さ・握り部の結束力)が解決できた。

②地元農工連携による、ものづくりで伝統産業の道具づくりへ貢献

社長のコメント: 今回支援いただき伝統産業を守ることができて良かったです。「ものづくり」に対する考えを今までとは違った視点で学ぶことができました。これからもよろしくお願ひします。

◇ 用語解説

OJTとOFFJT

- ・OJT(on-the-job training)とは、社内において上司(先輩)が部下(後輩)に対して、業務を通じて教育訓練を行うこと。
- ・OFFJT(off-the-job training)とは、一般的には社外において特別に実施する教育訓練のこと。

OJTでは、継承すべき技術や技能などを学ぶことができ、OFFJTでは、社内には無い新たな知識や情報を学ぶことができます。ものづくり動く支援室では、OFFJTの一環としてリーダー研修を実施しています。下記のおしらせ欄をぜひご参照ください。

◇ おしらせ

リーダー研修募集

製造業の現場(稼働している企業)を使ったユニークな研修で、ものづくりの基本をさまざまな業種の仲間と議論し、現場体験の中で困りごとの原因追及を、分かりやすく身に付けることができます。

対 象	市内の中小製造会社に勤務し、次期リーダーをめざして全7回の講座に参加できる方
と き	5月16日(土)、23日(土)、29日(金)、6月6日(土)、13日(土)、20日(土)、27日(土)
内 容	講義、ものづくり実技、現場実践、グループ討議
定 員	20人(先着順)
参加料	無料
申込み	4月6日(月)から、産業政策課ものづくり動く支援室(市役所別館第3)へ

【発行】

鈴鹿市産業振興部 産業政策課
鈴鹿市ものづくり動く支援室
〒513-8701
鈴鹿市神戸一丁目18番18号(別館第三)
TEL 059-382-7011 FAX 059-384-0868
E-mail: sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp